

第3期本宮市地域福祉計画・第3期本宮市地域福祉活動計画(素案)に対するパブリックコメント結果・回答について

1. パブリックコメント実施概要

<p>今回から地域福祉連携の両輪となる、市の施策と市社会福祉協議会の活動計画を一体的な計画として策定します。「共に支え合う仕組みがあり、みんなが助け合いながら安心して暮らしているまち」を基本理念に「地域共生社会」を目指し、令和6年度から令和10年度までの5か年を計画期間とする「第3期本宮市地域福祉計画・第3期本宮市地域福祉活動計画(素案)」について、市民の皆様から意見を募集します。</p>	
意見募集期間	令和6年1月31日(水)から2月16日(金)まで
意見提出対象者	1. 本宮市内に住所(所在地)を有する個人、団体または企業等 2. 本宮市内に通勤・通学している方
提出意見数	1人から2件

2. 意見等の内容と対応、本市の考え方

No.	意見等の内容	意見等への回答
1	<p>基本目標3 子どもから高齢者まで誰もが健康で安全・安心に暮らすことができるまちづくり(48ページ)</p> <p>車の免許返納後、高齢者の病院等への交通手段確保が必要ではないか。二本松市の病院へは現在の公共交通では対象外だが、朝の一番とかあればよいのでは。「まちタク」も一中区だけでなく、必要な方にはタクシー券という形にならないか。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>高齢者が安心して運転免許証を返納し、返納後も気軽に外出できる機会を創出するための公共交通サービスの充実は大変重要であると考えております。</p> <p>昨年10月からスタートした新しい公共交通サービスは、バスやタクシーなどの市内交通資源のフル活用を図りながら、まずは、市内における通院や買物等の日常生活を支える移動サービスの充実に努めました。</p> <p>市外への移動に関しての、更なる広域的なサービス充実に向けては、関係自治体との協議・調整を図っていきます。</p> <p>また、ご自宅と目的地を結ぶ運行サービスにつきましては、限られた車両台数や、移動距離による運賃負担のバランスを考慮し、中学校区単位での移動サービスの役割分担を図りました。本宮一中学区外においては、乗合タクシー「チョイソコもとみや」による充実を図っておりますのでぜひともご利用いただけましたら幸いです。</p> <p>なお、免許証返納者に対する支援としての公共交通利用券5万円のうち、ご希望に応じて最大2万円の一般タクシー利用券を交付しております。</p>

No.	意見等の内容	意見等への回答
2	<p>基本目標3 子どもから高齢者まで誰もが健康で安全・安心に暮らすことができるまちづくり 基本施策2 防災体制の充実（50ページ）</p> <p>災害時の避難所・避難体制の確立について、発達障がいもある身体障がいの家族は車イスを置くスペース、横になるベットが必要。周囲の音の影響少ない場所を好む。近隣の市やホテル等の協力体制ができていれば避難できる。 家から逃げることができない場合に助けてもらうためにも、平時から近所のつきあいを築いておきたい。</p>	<p>市と市内宿泊施設において、災害時における宿泊施設の提供に関する協定を締結し、障がいのある方、高齢者や妊婦、感染症対策として、配慮が必要な方のために避難できる体制を整えております。</p> <p>また、緊急事態応急対策として必要に応じて国県と連携し、二次避難所の調整を図ることとしております。</p> <p>市では災害時に早めに避難行動をとっていただけるよう個別の防災行動計画である「マイ避難」の作成を推進しておりますので、ぜひ作成をお願いします。市民部防災対策課では作成の支援をしておりますのでご相談ください。</p> <p>本計画の「共に支え合う仕組みがあり、みんなが助け合いながら安心して暮らしているまち」を基本理念に「地域共生社会」の実現を目指してまいります。</p>